



革新的なブロックチェーン4.0

**MODULE**

分散型ファイルストレージネットワーク上における暗号経済のエコシステム

**PRESS RELEASE**

## BitoProでMODLトークンのIEOを開始いたしました

台湾で80%ものシェアを持つ取引所BitoProで、MODLトークンのトークンセール»IEO(Initial Exchange Offering)»を開始いたしました。

これにより、現在、MODLトークンは

MODULE ProjectoのWebサイト ([modltoken.io](http://modltoken.io))でのICO(Initial Coin Offering)と

BitoProでのIEO ([https://www.bitopro.com/token\\_exchange/modl/intro](https://www.bitopro.com/token_exchange/modl/intro))

の2か所でのトークンセールが行われております。

BitoProでIEOを行うことで、MODLトークンのBitoProへの取引所上場も確定いたしました。

上場日につきましては、今後、改めて発表させていただきます。

## MODLトークンとは

日本発、世界初のスマートフォンやIoT機器を前提としたプロバイディング(マイニング)を可能とした»MODULEプロジェクト»向けのトークン。

## MODULEプロジェクトとは

スマートフォンやIoT機器をターゲットにし、空きストレージを貸し出すことで報酬が得られる新たなブロックチェーン。コンセンサスアルゴリズムPoSTT(Proof of Space Time and Transaction)を開発しプラットフォーム型のブロックチェーンとして開発中。そのプロバイディング(マイニング)によるストレージをクラウドストレージとして利用し、SaaS(Software As A Service)として貸し出しが行える。

また、プラットフォーム型のブロックチェーンであるため、MODULEプラットフォーム上に、様々なDapps(分散型アプリケーション)を構築することができ、第三者がMODULEプラットフォームを利用し、様々なサービスを提供することができ、Blockchain 4.0の世界を実現する。

コンセプトは「貧富の差なく、先進国、発展途上国関係なく、誰でもがブロックチェーンのマイニングに参加できる世界を構築する」

## BitoProとは

シェア80%の規模を誇る台湾最大手販売所BitoExが起ち上げた新たな取引所がBitoPro。

BitoProでは今後多数の優良仮想通貨がリスティングされる取引所として、台湾だけでなく、更にその他の国でも展開予定。

その他、BitoProで使われる»BITO»トークンのICOでは26時間で20億円以上の調達に成功。台湾のファミリーマート3000店舗でビットコインの現金購入ができる。中華電信と業務提携しユーザーポイントをBTCに交換する仕組みを提供する予定。などと積極的な展開をみせる最も勢いのある取引所の1つ。

## IEO (Intial Exchange Offering)とは

ICOはICOを行う事業者が作成したスマートコントラクトに集めたイーサリアムを保管するが、IEOでは、取引所が集めたEthereumを受け皿とし、取引所内で保管されるため、より安全な上場前のトークンの事前購入が可能。また、上場が確定しているので、上場しなかったり、持ち逃げリスクを回避できるなど、トークン購入者が安心できる取引として注目を集めている。





**MODULE Project**  
[modltoken.io](https://modltoken.io)

**BitoPro**  
[www.bitopro.com](https://www.bitopro.com)

Touch Answer Limited  
Suite 2012, 20/F, Tower1, The Gateway, 25 Canton Road,